



校長室通信 「かんがえるあし」



かんがえる葦



下野市立古山小学校
校長室インフォメーション
令和3年 9月号
令和3年9月7日
発行責任者 梶原 和子

今年度は例年通りの夏休み期間を送ることができ喜んでいましたが、新型コロナウイルスはかなり手強く、変異を繰り返し、また猛威を振るってきました。8月20日は本県も緊急事態宣言が発出されてしまいました。またしばらくは授業や行事等不自由なことも増えると思います。でも、何より安全が第一です。感染症に罹らないためにも皆で気を付けて生活することが何より大切です。学校では、全職員で感染症対策を再確認しできる限りの予防策をとりながら授業や諸活動を行って参ります。

さて、にこにこ笑顔の子どもたちが久しぶりに学校に戻ってきて、9月からいよいよ前期後半が始まりました。子どもたちの様子からは、それぞれ充実した休みを送ることができたようです。中にはこれまでできなかったことに挑戦した子もいたようです。元気な子どもたちをますます元気にすることができるように、教職員一丸となって努力していきます。

ところで、私はランニングをするため池のある大きな公園によく行きます。公園の池には様々なカモがいますが、よく見かけるのはカルガモでとても可愛いですね。でも、カルガモは見た目のかわいさとは違って、わがままなところがあることもわかってきました。他のカモが餌をおいしそうに食べていると、そのおいそうな姿が我慢できないのか、自分は餌をくわえているにもかかわらず、それを食べることを忘れてしまい、相手の餌を取ろうと追いかけて回すなどの小競り合いをよくしています。分け合うとか、仲間を思いやるというような気持ちは、いつまでたってもカモたちには育たないようです。その点、人間の子どもは違います。育て方、大人の接し方、集団生活での様々な生活体験などから人は、他との関係をよりよく築くことができるようになります。「人のために」という素敵な心が育ちます。

人に与えられたこのような「心」をさらによりよく育てるために、我々大人は、「よいことと悪いことをきちんと教えること、よいことをしたら褒め、悪いことをしたらそれは悪いことと教え、しないようにする」ことが大切です。「自分のすべきことを怠ける」「友だちの邪魔をする」「嫌なことや迷惑なこと」は「やめる」ことをきちんと教え込む必要があります。子どもの集団生活において好ましくないことは、学校でも繰り返し指導をしていきたいと思えます。ご家庭でもお子様とよく会話し、その話の中でここで書いたようなことを、教えていただければ幸いです。学校と家庭とが協力して本校児童の将来をよりよいものにしていきたいものです。どうぞよろしくお願い致します。

「しもつけ新聞塾」で新聞について学びました

7月12日（月）、本校4年生が出前講座「しもつけ新聞塾」を受講しました。下野新聞社くらし文化部の方が講師として、新聞の役割や特性（割り付け等）、記事の書き方、取材の仕方などを丁寧にわかりやすく教えてくださいました。ご存じの方も多いと思いますが、7月27日の下野新聞にその様子が掲載されました。取材を受けた鈴木煌大さんや学年主任石濱先生の言葉も載っています。本市「新聞の日」で新聞に親しんでいることもあり、インターネットとは違った活字媒体の良さについても学ぶことができたようです。活字離れが進んでいる中、このような取組も大切だと感じました。



第一回古山オリンピック（登り棒編）を実施しました！

7月5日～9日の業間・昼休みの時間を利用して、体育委員会主催古山小学校恒例「古山オリンピック」を実施しました。昨年は実施できませんでしたが、今年度はなんとか実施できました。今、子どもたちは、自由に外で遊ぶことや外出する機会が少なくなっています。そうでなくてもゲームやインターネットで遊ぶことが多く、体を動かすことも昔の子どもと比べて少なくなっているのが現状です。本校児童も年々体力の低下が目立ってきています。新体力テストの結果もあまり芳しくありません。



今回は特に本校児童に課題が目立った、握力についてその向上に向けての取組を、体育委員会の児童が考えてくれました。登り棒の一番上のバーに触れることができるかどうか、楽しく競います。触れることができたなら金賞シールがもらえます。何度でも挑戦できます。結果は昇降口に張り出されていました。たくさんの児童が、金賞シールをもらえるまでチャレンジしていました。



たばこやお酒の害について学びました

7月15日に6年生を対象とした薬物乱用防止教室を行いました。講師として薬剤師の佐藤博之様をお招きして、特に飲酒・喫煙についての授業を行っていただきました。飲酒については、アルコールパッチテストを行って自分の体がアルコールに対して耐性があるかどうかを確認しました。たばこについては、たばこ一本分のニコチンの量に驚き、それを体に入れることの害について改めて気付きました。講師の佐藤先生からは、「皆さんの体は発育途中で、まだ未完成です。お酒やたばこの誘惑や誘いがあっても断る勇気を持ち、自分の体を守りましょう。」との話がありました。皆、真剣な表情で聞いていました。



授業研究会を行いました

7月14日に宇都宮大学教授を講師としてお招きして国語の授業研究会を行いました。1年2組の授業を本校や他校の教職員にも参観していただきました。授業後は、国語科における説明文の指導の重点等についてご指導いただきました。ご指導いただいたことや、話し合いの中で得られたことは、これからの授業に生かしていきます。



今後の行事等についての方針

○運動会、持久走記録会につきましては、既にお知らせしたとおりに行う予定です。ただし、状況によっては変更、又は中止となるかもしれません。臨海自然教室、4年宿泊、遠足等についても現在は実施予定ですが、活動内容等の変更はあることも十分予想されます。その際は改めてご連絡いたします。

※ 児童の活動の様子や学校行事等については、学校ホームページに掲載していますのでぜひご覧下さい。
学校HPアドレス http://www.school.shimotsuke.ed.jp/e_school/koyama/

